

第57回江差追分全国大会・第23回江差追分熟年・少年全国大会

開 催 要 項

1. 目 的

昭和38年に第1回江差追分全国大会を開催以来、本大会は今年で57回目を迎え、「生命の唄」ともいわれる江差追分の社会的、文化的役割は極めて大きなものとなっている。

平成から令和へと新たな時代が変わっても、江差追分をはじめとする民謡は、日本の伝統音楽として未来に引き継ぐ大切な文化である。

そのためにも、いにしえより唄い継がれ、育まれた江差追分節を未来永劫の唄として守り・磨き続け・日本を代表する唄としてその魅力を発信する大会とする。

また、少子高齢化の中、熟達者の追分に傾ける情熱を喚起しつつ、後継者育成に努めるため、第23回江差追分熟年全国大会、少年全国大会を並行して開催し、「江差追分」の文化的価値観の認識と理解を高め、後世に正しく保存伝承するとともに、更なる大会の向上を目指して広く内外に普及し、伝統芸術文化の振興に寄与することを目的とする。

2. 主 催

江差追分会・江差町

3. 大会役員（予定）

（1）顧 問

内田尊之（北海道議会議員）・北海道教育委員会教育長・日本郵便(株)北海道支社長
公益社団法人北海道観光振興機構会長・北海道旅客鉄道(株)取締役函館支社長
公益社団法人日本観光振興協会北海道支部長・公益財団法人サントリー文化財団理事長
公益財団法人日本民謡協会理事長・北海道新聞社代表取締役社長・朝日新聞北海道支社長
毎日新聞社執行役員北海道支社長・読売新聞東京本社取締役北海道支社長
NHK 函館放送局長・北海道放送(株)代表取締役社長・札幌テレビ放送(株)代表取締役社長
北海道文化放送(株)代表取締役社長・(株)テレビ北海道代表取締役社長・日本航空(株)函館支店長
全日本空輸(株)函館支店長・道南うみ街信用金庫理事長・江差追分会顧問

（2）相談役

檜山振興局長・檜山教育局長・江差町議会議員・江差町教育委員会教育長・江差商工会長
江差観光コンベンション協会会長・江差追分会相談役

（3）名誉大会長

北海道知事

（4）大会長

江差追分会会長 江差町長 照 井 誉之介

（5）副大会長

江差追分会副会長

4. 後 援（予定）

北海道開発局・北海道・北海道教育委員会・日本郵便(株)北海道支社
公益財団法人サントリー文化財団・公益財団法人日本民謡協会
公益社団法人北海道観光振興機構・公益社団法人日本観光振興協会北海道支部
北海道新聞社・函館新聞社・朝日新聞北海道支社・毎日新聞北海道支社
読売新聞北海道支社・日本経済新聞社札幌支社・NHK 函館放送局・HBC 北海道放送
STV 札幌テレビ放送・HTB 北海道テレビ放送・UHB 北海道文化放送・TVh テレビ北海道
日本航空(株)函館支店・全日本空輸(株)函館支店・北海道旅客鉄道(株)函館支社・北海道民謡連盟

5. 協 力（予定）

NHK 函館放送局・江差町教育委員会・江差観光コンベンション協会・江差商工会
江差町民芸団体連絡協議会

6. 開催日時

<予選会>

- ・期 日 令和元年 9 月 20 日（金）～21 日（土） 開演 8：30
- ・場 所 江差町文化会館 大ホール

=出場地区=

- ・予選会 1 日目 20 日（金） 出場地区 江差、函館、日胆、札幌 4 地区
- ・予選会 2 日目 21 日（土） 出場地区 道東、道北、東北、北信越、関東、関西 6 地区

<決選会>

- ・期 日 令和元年 9 月 22 日（日） 開演 8：30

7. 会 場

予選会・決選会／江差町文化会館（江差町字茂尻町 71 電話 0139-52-5115）

8. 大会要領

（1）出場資格

- ・江差追分会会員とし、各地区選抜大会通過者及び推薦者

（2）年齢区分

- ①一般大会／平成 31 年 1 月 1 日現在で満 69 歳以下の会員。但し、70 歳以上及び少年全国大会優勝者で希望する場合は、地区選抜大会を通過した会員に限る。
- ②熟年大会／平成 31 年 1 月 1 日現在で満 70 歳以上の会員。
- ③少年大会／中学校 3 学年以下の学年に在学する会員。

（3）推薦者

- ・各地区の登録支部数の 1/3 とし、その推薦内容については当該地区運営協議会に一任。

（4）出場人員

①予選会（一般・熟年）320 名

=内 訳=選抜者 270 名（一般 156 名・熟年 114 名）

推薦者 45 名

海 外 5 名

②決選会（一般・熟年・少年）125名

＝内 訳＝ 一般 50名（予選会出場者の上位50名）

熟年 25名（予選会出場者の上位25名）

少年 50名

（5）審査対象歌詞

- ・江差追分（本唄）とし、歌詞は自由とする。

（6）入賞者

- ・一般大会及び熟年大会の決選会出場者中、上位10名を入賞者とし、賞を贈呈する。
- ・入賞者各賞については、大会長賞の外、各後援団体並びに町内外の各種団体を予定する。
※熟年大会については、上位10名の他、特別賞を贈呈する。
※少年大会については、上位10名と審査員奨励賞5名に賞等を贈呈する。

（7）大会審査

- ①大会の審査は主催者において行い、予選会・決選会ともに別室とする。
- ②大会審査員は、江差追分会上席師匠、正師匠、師匠の中から会長が委嘱する。
- ③大会審査員は、審査室長、審査員長、副審査員長、審査員で構成する。

（8）大会伴奏者

- ・予選会及び決選会時に必要な伴奏者は主催者が委嘱する。

（9）出場料

- ・一般、熟年1人 3,000円、少年大会1人 2,000円

9. 追分関係物故者追悼法要及び佐之市報告法要

- ・期 日／令和元年9月19日（木）15:00～16:30
- ・場 所／東本願寺江差別院

10. アトラクション（予定）

（1）予選会1日目 9月20日（金）

- ①江差中学校全校生徒による江差追分大合唱

（2）予選会2日目 9月21日（土）

- ①少年少女による江差追分大合唱
- ②尺八江差追分連管

（2）決選会 9月22日（日）

- ①前回大会優勝者の唄（少年、熟年、一般）
- ②歴代優勝者の唄（3組程度）

11. 格付審査会

- ・期 日 令和元年9月20日（金）～9月21日（土）10:00～17:00
- ・場 所 江差追分会館
- ・対象者 江差追分会会員並びに愛好者

お問合せ先

第57回江差追分全国大会・第23回江差追分熟年・少年全国大会事務局
江差追分会事務局

〒043-0034

北海道檜山郡江差町字中歌町193-3 江差追分会館

TEL:0139-52-5555 FAX:0139-52-5544